

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-089380
起案日	平成15年 5月14日
特許庁審査官	宮崎 園子 9277 4L00
特許出願人代理人	机 昌彦(外 2名) 様
適用条文	第29条第2項、第36条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

1. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

2. この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1～2, 5, 7
- ・理由 1
- ・引用文献等 1～3
- ・備考

引用文献1に記載の発明において、ガス導入管として引用文献2, 3に記載のものを採用することに格別な困難性は認められない。

- ・請求項 4
- ・理由 2
- ・備考

「前記凹壁面」の記載は、「前記」の示す箇所につき不明瞭である。請求項4は、請求項1を引用しているが、請求項3を引用すべきものと認められる。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、

発送番号 165833

発送日 平成15年 5月20日 2 / 2

現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開平04-010531号公報
 2. 特開平09-097768号公報
 3. 特開平03-263824号公報
-

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 H01L21/22

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。